



2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

中川ゼミ

活動実績・受賞歴

(一部未記入あり)

目次

1. 2017年度	1
2. 2016年度	3
3. 2015年度	6
4. 2014年度	8
5. 2013年度	11
6. 2012年度	15
7. 2011年度	18
8. 2010年度	20
9. 2009年度	21
10. 2008年度	23
11. 2006、2007年度 (中川の在外研究のため、活動なし)	24
12. 2005年度	24
13. 2004年度	24

1. 2017年度

(ア) ゼミ生 (3回生、○はリーダー) :

- AXEL 班 : 金谷瑞保、竹中彩華、○中村智哉、野村知希。
研究テーマ : 「早期卒業制度の導入は大学にとって有益か否か」
- cross 班 : ○高吉昭裕、富森裕達、原田恵理子、平本将也。
研究テーマ : 「テレワークの導入は企業にとって有益か否か？」
- sunny 班 : ○神之田隆一、金誠基、小林祐太、西尾篤哉。
研究テーマ : 「採用解禁以前の内々定の廃止は企業にとって有益か否か？」
- leap 班 : 高寺優希、○永井琢也、野中直哉、森近雄大。
研究テーマ : 「企業が健康経営を実施することは企業にとって有益か」

(イ) プレゼン大会 :

- 第64回日本学生経済ゼミナール近畿大学大会 (11月12日予選、12月10日決勝) :
 1. プレゼンテーション部門決勝
分科会① (全国大学91チーム参加) :
最優秀賞 (第1位) (cross 班)、
入賞 (第3位) (AXEL 班)。



2. プレゼンテーション部門予選
労働問題②部門（全国 11 チーム参加）：
第 3 位 (leap 班)。
3. プレゼンテーション部門予選
労働問題①部門（全国 12 チーム参加）：
第 4 位以下 (sunny 班)。



● 第 53 回経商合同学内ゼミナール大会（11 月 22 日、関西大学）：

1. プレゼンテーション部門（14 チーム参加）：
**B ブロック予選 1 位、
決勝優勝 (cross 班、2 年ぶり)。**
2. 経商合同部門（商学部プレゼンテーション部門予選）
（経済学部 3 チーム参加、商学部 3 チーム参加）：
優勝 (sunny 班)、
（規程により、決勝進出なし）。
3. 研究発表部門グループ 4 (A304 教室、5 チーム参加）：
優勝 (leap 班)。
4. 研究発表部門グループ 6 (A307 教室、5 チーム参加）：
優勝 (AXEL 班)。



● 第 8 回西日本インカレ（合同研究会）（11 月 26 日予選会、12 月 17 日日本選、大阪経済大学）：

1. 予選会：
 - (ア) E ブロック（全国大学 11 チーム参加）：**予選敗退 (cross 班)。**
 - (イ) G ブロック（全国大学 11 チーム参加）：**予選敗退 (leap 班)。**
 - (ウ) I ブロック（全国大学 11 チーム参加）：**優勝 (sunny 班)。**
 - (エ) J ブロック（全国大学 11 チーム参加）：**優勝 (AXEL 班)。**
2. 本選（予選優勝した全国大学 10 チーム参加）：
4 位以下 (sunny 班、AXEL 班)





2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

(ウ) 社会見学：

- 大阪証券取引所、日本銀行大阪支店（??月??日、ゼミ生による自主計画）。

(エ) 語学留学：

- 岡本大知（4回生、米国・カナダ・オーストラリア 8ヶ月間）
- 松本健（4回生、オーストラリア 6ヶ月間、ワーキングホリデー）



- 増田裕真（4回生、ブリスベン、2ヶ月間）



- 山口真由（4回生、ブリスベン、1ヶ月間）
- 小川万葵、奥中綾香、山田琴葉（2回生、国際化プログラム、アデレード、1ヶ月間）

(オ) 懸賞論文（4回生）：

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 投稿無し。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（21万円）。

2. 2016年度

(ア) ゼミ生（3回生）：

- A班（week）：岡本大知、橋本陽平、山下大輔、梁正仁。
研究テーマ：「中途採用の増加は企業にとって有益か」
- B班（apple）：大軒大樹、大星柚乃、河上直央、松本健。
研究テーマ：「完全週休二日制は企業にとって有益か」
- C班（aim）：井上美沙、牛島雄大、佐々木仁、中山祐輔。
研究テーマ：「クレジットカード決済は消費者にとって有益か」
- D班（teddy）：扇田知滉、太田彩也夏、増田裕真、山口真由。
研究テーマ：「業績連動型賞与制度は企業にとって有益か」



2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

(イ) プレゼン大会：

- ゼミナール関関戦（10月8日、関西大学）：
 1. 研究発表部門セッション4(5チーム参加)：優勝(A班)。



2. 研究発表部門セッション3(5チーム参加)：優勝(B班)。



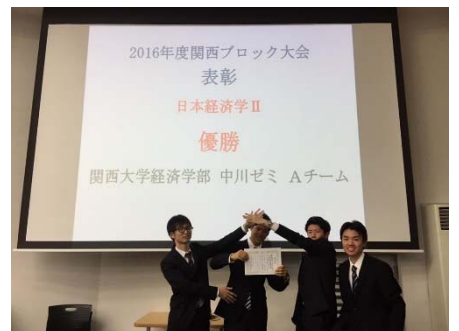
3. 研究発表部門セッション2(5チーム参加)：順位付け無し(C班)。

4. 研究発表部門セッション7(4チーム参加)：優勝(D班)。



- 2016年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月20日、滋賀大学）：

1. プレゼンテーション部門（日本経済学Ⅱ、7チーム参加）：優勝(A班)。

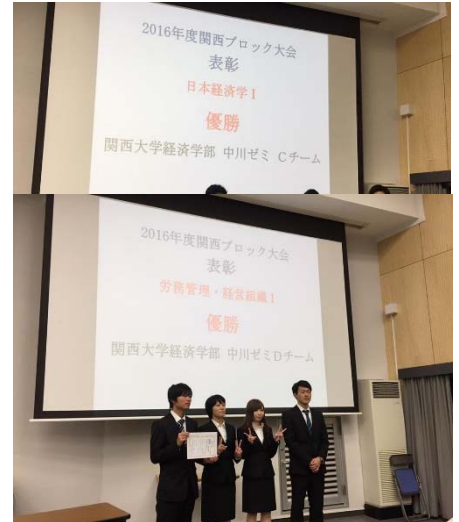


2. プレゼンテーション部門（労務管理・経営組織論Ⅱ、7チーム参加）：準優勝(B班)。



2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

3. プレゼンテーション部門（日本経済学Ⅰ、7チーム参加）：**優勝**（C班）。
4. プレゼンテーション部門（労務管理・経営組織論Ⅰ、7チーム参加）：**優勝**（D班）。



- 第52回経商合同学内ゼミナール大会（11月30日、関西大学）：
 1. プレゼンテーション部門（15チーム参加）：予選2位（Cブロック）、決勝進出できず（A班）。
 2. 研究発表部門（A308教室、7チーム参加）：順位付け無し（B班）。
 3. 研究発表部門（A301教室、7チーム参加）：順位付け無し（C班）。
 4. 研究発表部門（A307教室、6チーム参加）：順位付け無し（D班）。



(ウ) 社会見学：

- 大阪証券取引所、日本銀行大阪支店（??月??日、ゼミ生による自主計画）。

(エ) 語学留学：

- 相良伊織（4回生、バンクーバー）
- 武田稜平（4回生、サンディエゴ）
- 播磨遥介（4回生、ブリスベン）
- 中村智哉（2回生、ソウル）

(オ) 懸賞論文（4回生）：

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 投稿無し。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（21万円）。

3. 2015年度

(ア) ゼミ生 (3回生) :

- A班 (clover) : 相良伊織、武田稜平、土橋春香、長松真澄。
研究テーマ:「長時間労働の解消は企業にとって有益か否か?」
- B班 (CYMA) : 稲田千尋、津吉真亜子、長束采香、靖瑩玉。
研究テーマ:「女性株主は企業にとって有益か~増えつつある女性投資家~」
- C班 (tenet) : 近藤友花里、長岡弘樹、柳亮太、兪玲。
研究テーマ:「朝型勤務は企業にとって有益か?」
- D班 (switch) : 尾板大輔、播磨遥介、平田雄也、藤原崇嗣。
研究テーマ:「有給休暇取得の促進は企業にとって有益か否か?」

(イ) プレゼン大会 :

- ゼミナール関関戦 (10月17日、関西学院大学) :
 1. 研究発表部門セッション6 (5チーム参加) : **優勝**、分析賞、パワポ賞、プレゼン賞、質問賞 (すべてA班)。



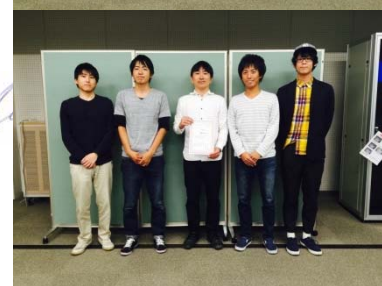
2. 研究発表部門セッション7 (5チーム参加) : **優勝** (B班、部門賞の設定なし)。



3. 研究発表部門セッション5 (5チーム参加) : **優勝**、分析賞、パワポ賞、プレゼン賞、質問賞 (すべてC班)。



4. 研究発表部門セッション4 (5チーム参加) : **準優勝** (D班)。



Adler

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

● 2015年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月15日、関西大学）：

1. プレゼンテーション部門（財政金融 B、6 チーム参加）：優勝（A 班）。



2. プレゼンテーション部門（財政金融 A、5 チーム参加）：3 位（B 班）。



3. プレゼンテーション部門（日本経済 A、5 チーム参加）：3 位（C 班）。



4. プレゼンテーション部門（日本経済 B、5 チーム参加）：優勝（D 班）。



● 第 51 回経商合同学内ゼミナール大会（12月2日、関西大学）：

1. プレゼンテーション部門（17 チーム参加）：予選 1 位（D ブロック）、決勝優勝（A 班、3 年ぶり）。



Adler

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

2. ゼミ発表部門 (C507 教室、5 チーム参加) : **優勝 (D 班)**、**準優勝 (B 班)**。



3. ゼミ発表部門 (C403 教室、4 チーム参加) : **優勝 (C 班)**。



(ウ) 社会見学 :

- 大阪証券取引所、日本銀行大阪支店 (6月15日、ゼミ生による自主計画)。

(エ) 語学留学 (4 回生) :

- なし。

(オ) 懸賞論文 (4 回生) :

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 3等 (CLIP 班)、佳作 (REVO 班) 入賞。

(カ) 助成金 :

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (21 万円)。

4. 2014 年度

(ア) ゼミ生 (3 回生) :

- A 班 (steady) : 池田瑞姫、笠作響、松永捷、黄越。
研究テーマ : 「中小企業の資金調達にクラウドファンディングは有用であるか？」
- B 班 (CLIP) : 天野優子、浜田智美、藤井資也、森弘行。
研究テーマ : 「育児休業制度は企業にとって有益か」
- C 班 (REVO) : 阿部剛、加藤千尋、川崎大輝、原田朋実。
研究テーマ : 「非正社員の正社員化～企業にとって有益か?～」
- D 班 (CANON) : 加納星太、竹村遼平、谷川僚、早田隆、藪野剛己。
研究テーマ : 「ストックオプションは人材不足を解消するのか」

(イ) プレゼン大会 :

- ゼミナール関関戦 (10月18日、関西大学) :
 1. 研究発表部門 (企業部会、5 チーム参加) : A 班出場、順位付け無し。
 2. 研究発表部門 (雇用部会、4 チーム参加) : B、C 班出場、順位付け無し。
 3. 研究発表部門 (社会問題部会、5 チーム参加) : D 班出場、順位付け無し。
- 第 50 回経商合同校内ゼミナール大会 (11月19日、関西大学) :
 1. プレゼンテーション部門 (20 チーム参加) : 予選 3 位 (D 部会 5 チーム参加)、決勝進出でき

Advent

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

ず (D 班)。

2. ゼミ対抗部門 (3 チーム参加) : 優勝 (B 班)。



3. ゼミ対抗部門 (4 チーム参加) : 優勝 (C 班)。



4. ゼミ対抗部門 (4 チーム参加) : 優勝 (A 班)。

Advent

Advent

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



- 2014年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月23日、龍谷大学）：
 1. 分科会①（金融・財政、8チーム参加）：優勝（B班）、3位（D班）、4位以下（A、C班）。



Advent

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学：

- 長松真澄 (2回生、ポートランド)。

(オ) 懸賞論文 (4回生)：

- 未提出。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (20万円)。

5. 2013年度

(ア) ゼミ生 (3回生)：

- A班 (TASK)：中西馨大、久宗亜美、吉川卓治、吉田翔。
研究テーマ：「賃金引き上げは株価を高めるのか～新たな経営戦略の可能性～」
- B班 (HOPE)：秋田洋之、井川加奈子、田中寛人、津浦明博。
研究テーマ：「インターンシップの効果～インターンシップは企業にとって有益か～」
- C班 (ステゴマーズ)：江藤郁弥、岡村啓太、南郷彰孝、三輪俊章、柳川智司。
研究テーマ：「女性専用車両は電鉄企業の利益を上げるのか」

(イ) プレゼン大会：

- セミナール関関戦 (10月19日、関西学院大学)：
 1. 研究発表部門 (金融+統計分析部会、5チーム参加)：A、B、C班出場、順位付け無し。

Advent

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



- 第49回経商合同学内ゼミナール大会（11月20日、関西大学）：
 1. プレゼンテーション部門（20チーム参加）：予選1位（B部会5チーム参加）、決勝入賞（全体3位）（A班）。



2. ゼミ対抗部門（4チーム参加）：優勝（B班）。

Advent

Adelina

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



3. ゼミ対抗部門 (3 チーム参加) : 順位付け無し (C 班)。
- 2013 年度日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会 (11 月 24 日、近畿大学) :
 1. 分科会① (金融・財政 A、4 チーム参加) : 優勝 (C 班)、3 位 (B 班)。



Adelina

Advent

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



2. 分科会②（金融・財政 B、5 チーム参加）：優勝（A 班）。



(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学（4 回生）：

- 磯部祐貴（カナダ・バンクーバー）

Advent

Adachi

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



- 笹野瑞生（米国ボストン、ニューヨーク）



- 出来明日翔（フィリピン・マニラ）。

(オ) 懸賞論文（4回生）：

- 投稿無し。

(カ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（19万円）。

6. 2012年度

(ア) ゼミ生（3回生）：

- A班（ALEP）：磯部祐貴、井上順子、酒井拓也、那脇広之。
研究テーマ：「正確な IR 活動が株価に与える影響～試される企業の姿勢～」
- B班（All Gamo）：阪野亜由美、笹野瑞生、武山大輝、出来明日翔。
研究テーマ：「理論株価の有用性～自分で資産を守るために～」

Adachi

Adachi

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

(イ) プレゼン大会：

- セミナール関関戦（10月20日、関西大学）：
 1. 研究発表部門（第5部会、6チーム参加）：優勝（B班）、準優勝（A班）。



- 第59回日本学生経済ゼミナール大会（全120チーム参加）
 1. 予選（10月28日、関西大学、プレゼンテーション部門（金融・財政分野、9チーム参加））：優勝（B班）、準優勝（A班）。



Adachi

Adachi

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

- 決勝（12月9日、龍谷大学、プレゼンテーション部門（12チーム参加））：優秀賞（全国3位）（B班）。



- 経商合同学内ゼミナール大会（11月21日、関西大学）：
 1. プレゼンテーション部門（20チーム参加）：予選1位（B部会）、決勝優勝（A班、2年連続）。
 2. ゼミ対抗部門（5チーム参加）：優勝（B班）。



(ウ) 社会見学：

- なし。

(エ) 語学留学（4回生）：

- 内藤航大（米国ニューヨーク）。

Adachi



2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



(オ) 助成金 :

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (19万円)。

7. 2011年度

(ア) ゼミ生 (3回生) :

- A班 : 栗川真紀、田中直哉、山本祐太、吉川耕平。
研究テーマ : 「金利と広告の関係 企業借入は広告宣伝活動の影響を受けるのか」
- B班 : 大槻あゆみ、堂坂優太、内藤航大、林霞。
研究テーマ : 「わが国企業のペイアウト政策」
- C班 : 安達弘貴、小森未奈子、谷山俊介、室崎純平。
研究テーマ : 「CSR活動は企業の株価安定に影響を与えるのか」

(イ) プレゼン大会 :

- ゼミナール関関戦 (10月15日、関西学院大学) :
 1. 研究発表部門 (第7分会、6チーム) : 優勝 (B班)、3位 (A班)、5位 (C班)。





- 第58回日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月13日、滋賀大学）：
 1. 分科会③（金融論、8チーム）：2位（C班）、3位（B班）、5位（A班）。
- 経商合同学内ゼミナール大会（12月7日、関西大学）：
 1. プレゼンテーション部門（20チーム）：予選1位（A部門）、決勝優勝（A班）。
 2. ゼミ対抗部門（6チーム）：優勝（B班）。
 3. ゼミ対抗部門（4チーム）：優勝（C班）。



- (ウ) 社会見学：
- 大阪証券取引所（8月3日）。
- (エ) 懸賞論文：

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 3等(安達・谷山・室崎班)、佳作(A班)、佳作(B班)入賞。

(オ) 助成金：



- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金(16万円)。

8. 2010年度

(ア) ゼミ生(3回生)：

- A班：旭徳人、小西裕介、廣岡健一、福永昌軌。
研究テーマ：「企業にとって優先株と普通株ではどちらがより利潤に結び付くか」
- B班：内藤雄介、濱口翔吾、柳川壮一郎、山下祥子。
研究テーマ：「不人気内閣は撤退すべきか 所得移転政策すべきか」
- C班：薦田拓也、小林優介、佐々木彬、山岡真之。
研究テーマ：「リーマンショック後の日経平均株価の上昇要因は円安か 中国の成長か？」
- D班：井上雄太、西悠太、西村考平、宮本英嗣。
研究テーマ：「JAL倒産が及ぼす影響と再建の可能性」

(イ) プレゼン大会：

- ゼミナール関関戦(10月15日、関西大学)：
 1. ディベート部門(6チーム)：優勝(A班、第2試合)、2位(D班、第3試合)。

Molten

2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一



2. 研究発表部門 (6チーム) : ??位 (B班)。
3. 研究発表部門 (6チーム) : ??位 (C班)。



- 日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会 (11月14日、近畿大学) :
 1. 分科会⑤ (財政・金融1、8チーム) : 3位 (C班)、??位 (A班)。
 2. 分科会⑥ (財政・金融2、7チーム) : ??位 (B班)、4位 (D班)。
- 経商合同学内ゼミナール大会 (12月7日、関西大学) :
 1. プレゼンテーション部門 (15チーム) : B部門予選3位 (D班)、決勝なし。
 2. ゼミ対抗部門 (??チーム) : ??位 (B班)。
 3. ゼミ対抗部門 (??チーム) : ??位 (C班)。
 4. 公開講義 : A班担当。

(ウ) 懸賞論文 :

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 3等入賞 (D班)、佳作入賞 (B班)、参加賞 (A、C班)。

(エ) 助成金 :

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金 (13万円)。

9. 2009年度

(ア) ゼミ生 (3回生) :

Molten

- A班：岡本卓也、濱田昂志、栢田明伸、三木健史。
研究テーマ：「不況期に銀行は収益をあげることができるのか？」
- B班：岸本伸哉、北川裕士、角田真吾、前田哲志。
研究テーマ：「地方銀行の合併は本当に効果があるのか？～合併の是非について～」
- C班：杉本明日菜、住本涼、谷口泰祐、山田康一郎。
研究テーマ：「サブプライムローン問題後の米ドル/円相場～利益を上げることはできたのか？～」
- D班：木村恒夫、齋藤敬光、崎田和之、肥田和明。
研究テーマ：「銀行の破綻は経済にどのような影響を及ぼすのか」



(イ) プレゼン大会：

- 日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（10月25日、龍谷大学）：
 1. 分科会⑦（金融論・環境経済論、7チーム）：??位（B班）、??位（D班）。
 2. 分科会⑧（金融論・財政学・地域経済、7チーム）：??位（C班）。
 3. 分科会⑨（金融論・財政学、6チーム）：??位（A班）。
- 経商合同学内ゼミナール大会（11月18日、関西大学）：
 1. プレゼンテーション部門（10チーム）：予選??位、決勝4位（D班）。
 2. ゼミ対抗部門（2チーム）：優勝（B班）。
 3. 公開講義：A、C班担当。
- 日本学生経済ゼミナール全国大会（12月19、20日、関西大学）：
 1. 分科会7-1（銀行の行動に関する考察、4チーム）：??位（A班）、1位（D班）。
 2. 分科会7-2（地域金融機関の再編、3チーム）：??位（C班）。
 3. 分科会7-5（地域金融機関の再編、2チーム）：??位（B班）。

(ウ) 懸賞論文：

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 佳作入賞（D班）。
- 日本経済新聞社主催 日経 STOCK リーグ 参加賞（A、B、C、D班）。



2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

(エ) 助成金：

- 公益財団法人 石井記念証券研究振興財団 証券研究学生団体研究助成金（10万円）。

10. 2008年度

(ア) ゼミ生（3回生）：

- A班：四宮良、前田大介、山村智樹、山本未久。
研究テーマ：「企業が行う環境保護活動は株価を上昇させるのか？」
- B班：糸日谷知夏、草野由貴、力石昌也、中田進哉、四ツ谷洗一。
研究テーマ：「企業はなぜ株主優待を行うのか」
- C班：小谷邦之、後藤晃紀、徳山勇貴、中江亮裕、山崎亜梨沙。
研究テーマ：「ものづくり JAPAN の世界挑戦～三菱重工の MRJ～」



(イ) プレゼン大会：

- 日本学生経済ゼミナール関西ブロック大会（11月9日、関西大学）：
 1. 分科会③（9チーム）：??位（C班）。
 2. 分科会④（8チーム）：優勝（A班）。
 3. 分科会⑨（9チーム）：??位（B班）。
- 経商合同学内ゼミナール大会（11月26日、関西大学）：
 1. プレゼンテーション部門（??チーム）：??位（B班）。
 2. ゼミ対抗部門（??チーム）：優勝（A班）。
 3. 公開講義：C班担当。

(ウ) 社会見学：

- 日本銀行本店、東京証券取引所、JASDAQ（5月16日）。

(エ) 懸賞論文：

- 日本経済新聞社主催 日経 STOCK リーグ 参加賞（A、B、C、D班）。





2018年4月13日
関西大学経済学部
教授 中川 竜一

11. 2006、2007 年度（中川の在外研究のため、活動なし）

12. 2005 年度

(ア) ゼミ生：

- 秋田俊幸、鄒長薫（ゾウ・チョウナイ）、川尻晃久、木下雅雄、仲地由佳。



(イ) 懸賞論文：

- 関西大学経済学会 学生懸賞論文 3等入賞。
- 日本経済新聞社主催 日経 STOCK リーグ 参加賞。

13. 2004 年度

(ア) ゼミ生：

- 秋田俊幸、川尻晃久、木下雅雄。

研究テーマ：「経済主体は正しい予測や投資を実行する事が出来ているのか」

(イ) 懸賞論文：

- 日本経済新聞社主催 日経 STOCK リーグ 敢闘賞（大学生チーム 779 チーム中第 2 位）。

以上

